

2021年9月28日



Trimble GFX-750 NMEA出力による 各作業機との接続

Trimble GFX-750 NMEA出力による各作業機との接続

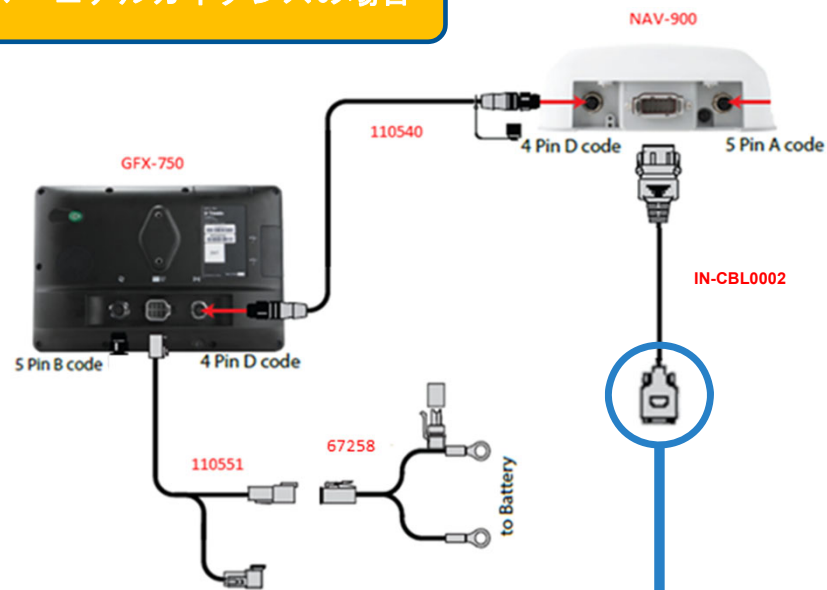
■ 本資料について

- 本資料は作業機側にて作業コントロール（セクションや高さ）を行う際、GFXシリーズよりGNSSの情報（位置情報や速度情報）をNMEA出力する際の設定を纏めた参考資料です。
- 本資料に掲載の作業機メーカー様は弊社が接続確認を行った場合のみを掲載している為、全メーカー様の全シリーズは網羅してはいません。
- 本資料は2021年9月時点での接続設定です。
- 作業機との接続は必ず試運転を行ってください。作業機側の仕様変更等に関しては、お取り扱いメーカー様へお問い合わせください。
- また接続設定資料ですので、作業機側の動作を保証するものではありません。

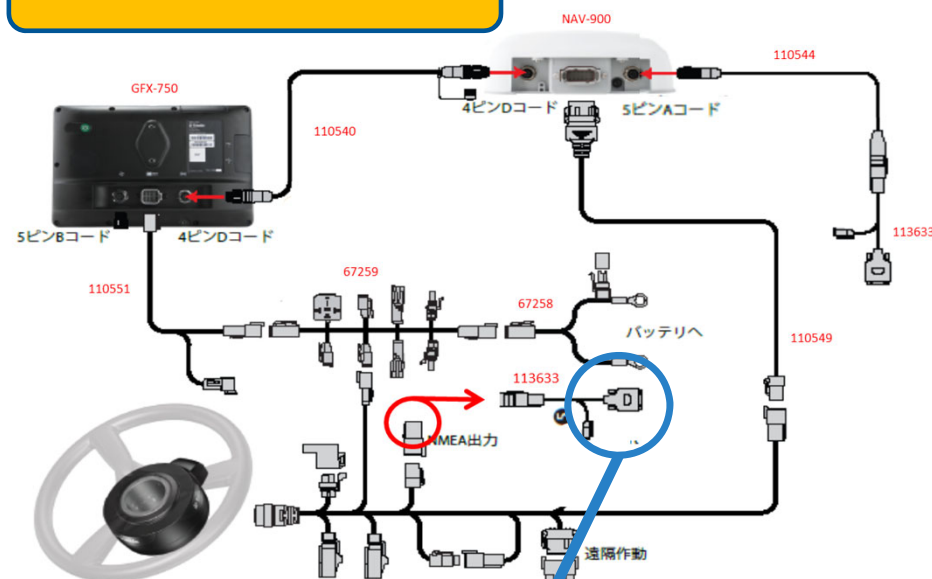
Trimble GFX-750 NMEA出力による各作業機との接続

■ NMEA出力配線図

マニュアルガイダンスの場合



自動操舵の場合



「IN-CBL0002」または「113633」よりNMEA出力を行う。

Trimble GFX-750 NMEA出力による各作業機との接続

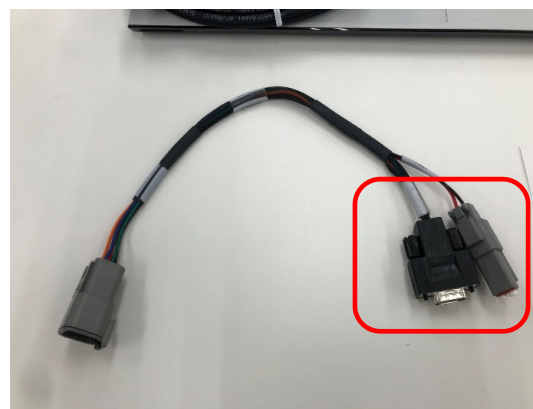
- 「IN-CBL0002」及び「113633」について

IN-CBL0002



オス端子

113633



オス端子

どちらも「ストレート」での通信となる。

Trimble GFX-750 NMEA出力による各作業機との接続



■ Trimble GFX-750のNMEA出力設定



- 「GNSS」設定よりNMEA出力設定を行う。
メッセージレートやボーレートなどを接続作業機に合わせ設定が必要。
- 出力ポートは必ず「**AUTOPILOT**」に設定。
- 詳しくは「[Trimble GFX-750 NMEA出力手順](#)」参照。

Trimble GFX-750 NMEA出力による各作業機との接続

■ 各作業機との接続設定参考表

メーカー	Amazone	Vicon	東洋農機	スガノ農機	Bogball
シリーズ	※1AMATRON3・4	IsoMatch Tellus	Bravo 400s	GPSレベラー	iZURF
メッセージレート	5Hz	5Hz	10Hz	10Hz	5Hz
ボーレート	19,200bps	19,200bps	57,600bps ※2(38,400bps)	38,400bps ※3(19,200bps)	38,400bps
必要なメッセージ	●GGA ●VTG	●GGA	●GGA ●VTG	●GGA	●GGA
接続端子	オス端子	オス端子	オス端子	オス端子	オス端子
別途必要なケーブル (RS232C-Dsub9Pin)	メスメス ストレートケーブル 	メスメス ストレートケーブル 	メスメス ストレートケーブル 	メスメス ストレートケーブル 	メスメス ストレートケーブル 
別途必要な 変換アダプタ	なし	なし	もしくは メスメス変更 	なし	なし

※1 ISOBUS仕様作業機のみ。

※2 「無線機 (A7000/U7000)」を使用している場合のみ「38,400bps」を設定。

※3 「CFX-BOX」を使用している場合のみ「19,200bps」を設定。